

里庄町立 図書館ニュース



絵 里庄西小学校

やまだ はる
1年 山田 羽留

ひだか りく
1年 日高 璃空

第282号
平成28年11月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

**万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、
返却時に職員にお知らせください。**

資料収集についてのお願い

里庄町立図書館では、郷土の偉人である「小川郷太郎」氏の資料を収集しています。つきましては、「個人で所有している資料」または、「〇〇に資料があるという情報」など、「小川郷太郎」氏にかかわる資料や情報があれば、お知らせください。

資料が集まれば、里庄町立図書館に保存し、多くの皆様に活用していただけるよう整備したいと考えています。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしくお願いいたします。

お知らせ

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平成27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にいながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

行事予定

◎ 11月 特設展示（文学賞受賞作品展）

1日（火）**休館日**

2日（水）押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00

3日（木）

4日（金）**文化協会作品展 ～10（木） 9：00～17：00**

ただし、最終日は12：00まで

エルマーの工房 13：30～

5日（土）詩歌鑑賞会 13：30～

6日（日）

- 7日(月) 木目込み人形「寿光会」 9:30～15:00
- 8日(火) **休館日**
- 9日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
- 10日(木)
- 11日(金) エルマーの工房 13:30～
- 12日(土) **和紙ちぎり絵展 ～19(土) 9:00～17:00**
ただし、最終日は15:00まで
おはなしトトロ 15:00～
- 13日(日) **大人の絵本のおはなし会 10:30～**
ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
組み木の広場「木楽工房」 9:00～16:00
- 14日(月)
- 15日(火) **休館日**
- 16日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
- 17日(木) 親子で楽しむおはなし会 10:30～
- 18日(金) エルマーの工房 13:30～
- 19日(土) 読書会 13:30～
- 20日(日) **休館日**
- 21日(月) 木目込み人形「寿光会」 9:30～15:00
- 22日(火) **休館日**
- 23日(水)
- 24日(木)
- 25日(金) エルマーの工房 13:30～
お話宅配便 東小1年 14:00～14:45
- 26日(土) おはなしトトロ 15:00～
- 27日(日)
- 28日(月)
- 29日(火) **休館日**
- 30日(水) **月末整理 休館日**

◎ 12月 特設展示（クリスマスの本展）

- 1日(木) **リサイクル市 ～5日 10:00～17:00**
親子で楽しむおはなし会 10:30～
お話宅配便 西小5年 14:10～14:40
- 2日(金) エルマーの工房 13:30～
- 3日(土) 詩歌鑑賞会 13:30～
- 4日(日)

- 5 日（月）木目込み人形「寿光会」 10：00～15：00
- 6 日（火）**休館日**
- 7 日（水）押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 8 日（木）
- 9 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 10 日（土）おはなしトトロ 15：00～
- 11 日（日）おはなし会 10：30～
ちぎり絵教室「紙遊会」 10：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 12 日（月）
- 13 日（火）**休館日**
- 14 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 15 日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 16 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 17 日（土）**クリスマスフェスタ 10：30～11：30**
読書会 13：30～
- 18 日（日）**休館日**
- 19 日（月）木目込み人形「寿光会」 10：00～15：00
- 20 日（火）**休館日**
- 21 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 22 日（木）
- 23 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 24 日（土）おはなしトトロ 15：00～
- 25 日（日）
- 26 日（月）
- 27 日（火）**休館日**
- 28 日（水）**月末整理休館日**
- 29 日（木）**年末休館日**
- 30 日（金）**年末休館日**
- 31 日（土）**年末休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 11月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 文学賞受賞作品展

◎文化協会作品展

期 日 11月4日(金)～11月10日(木) 9:00～17:00

場 所 2階展示室 **ただし、最終日は12:00まで**

内 容 文化協会の作品を展示します。

◎和紙ちぎり絵展

期 日 11月12日(土)～19日(土) 9:00～17:00

場 所 2階展示室 **ただし、最終日は15:00まで**

◎特設コーナー 12月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 クリスマスの本展

◎リサイクル市

期 日 12月1日(木)～5日(月) 10:00～17:00

場 所 2階展示室

内 容 古い本の無料配付(一人10冊まで)

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30～

内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい
読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

日時 毎月 第2日曜日 10:30～

内容 幼児・小学生～大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日時 第2・4 土曜日 15:00～

・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・
ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅
配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～

・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作
製。ブックスタート用バッグ製作。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 組木作製 ＊材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 ＊資料制作費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 12:00～17:00
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 ＊資料制作費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00
- ・内容 おしぼな作品作製 ＊材料費実費負担

◎木目込み人形「寿光会」

- ・日時 毎月第1・第3月曜日 9:30分～15:00
- ・内容 木目込み人形の作製 ＊材料費実費負担

講座案内 新入会員募集中。

◎詩歌鑑賞会 万葉集

- 日時** 毎月第1土曜日 13時30分～
講師 定金恒次（倉敷芸科大学講師）

◎カメリア読書会

「太平記」の輪読と講義

- 日時** 毎月第3土曜日 13時30分～
講師 定金恒次

◎英会話講座

- 日時** 毎週 水曜日
昼クラス 13時～14時30分
夜クラス 19時～20時30分

会場

- 昼クラス 図書館 2階 視聴覚室
夜クラス 福祉会館 2階 研修室

- 講師** リチャード・フリーマン

新着本の案内

9月中旬から10月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 国内旅行ガイド

▽ブラタモリ 1 長崎 金沢 鎌倉 (NHK「ブラタモリ」制作班：KADOKAWA)
NHKの人気街歩き番組「ブラタモリ」の、本編では語り切れなかったエピソード、ロケの撮影風景の特別写真、街歩きに便利な地図などを掲載。1は、長崎、金沢、鎌倉の旅を収録する。

◎ 医学（一般）

▽診断事典 (マイケル・アップル, ジェイソン・ペイン - ジェームズ：ガイアブックス)

症状の謎を読み解く画期的な予測マニュアル。ひとつの症状について考え得る病名を2つ以上記載し、診断名を「おそらく」「もしかしたら」「めったにないが」と可能性順に列記。ひとつの病気で複数の症状が出るケースにも対応。

◎ 工作・手芸・クラフト

▽はじめての和紙ちぎり絵入門 (田中 悠子：主婦の友社)

ぬくもりあふれるちぎり絵の作り方を、大きな写真でやさしく解説します。初心者でも気軽に楽しめるよう、ちぎり絵の図柄を単純化し、使う和紙の色数を少なくした入門書。コピーして使える型紙も収録。

▽楽しくて元気になる和紙ちぎり絵 (田中 悠子：主婦の友社)

絵具では出せないあたたかさ、やさしさが表現できる「和紙ちぎり絵」。四季の風物やかわいい動物など、和紙を使用した、従来の「下絵を写すちぎり絵」と「自由に描く」方法を紹介する。コピーして使える型紙集も収録。

▽アニマル刺しゅう500 (朝日新聞出版)

動物園でおなじみのきりんやゾウ、森にひそむ愛らしいリスやうさぎ、わんちゃん、ねこちゃんなど、アニマルをテーマにした500の図案を実寸大で掲載。基本の15ステッチも収録する。

◎ 音楽

▽世界と日本の愛唱歌・抒情歌事典 (長田 暁二：ヤマハミュージックメディア)

生活に溶け込み、民衆に愛されてきた歌にはどんな物語があるのか。アニー・ローリー、大きな古時計、早春賦…。今もなお歌い継がれる名曲の誕生秘話や、歌詞の情感を味わい、歌の魅力に迫る。歌詞&メロディ譜付き。

◎ 英語

▽英語で雑談できるようになる生活フレーズ集 (新崎 隆子, 石黒 弓美子：研究社)

仕事、結婚、子育て、外食、レジャー、人づきあい…。日本に住む人が外国の

人に、日本での暮らしの様々な事柄について英語で話すための表現を紹介します。そのまま使える短文が満載。

◎ 日本の小説

▽ I love letter (あさの あつこ：文藝春秋)

叔母さんが経営する文通会社で働き始めた元引き籠もりの岳彦に届くのは、一筋縄ではいかないワケありの手紙ばかり。岳彦は手紙でしか解決できない事件と向きあい成長していく。

▽農ガール、農ライフ (垣谷 美雨：祥伝社)

仕事と彼氏と家を失った32歳の久美子。偶然目にした「農業女子特集」というTV番組を見て、「農業(これ)だ!」と感じた彼女は田舎に引っ越し農業大学校に入学。希望に満ちた農村ライフが待っていると信じていたのだが…。

▽新しい鳥たち (片山 恭一：光文社)

発見してしまった。人類の希望を。この世にギブアップして、おさらばする決行直前、見知らぬ若い男が訪ねてきた…。「世界の中心で、愛をさけぶ」の著者が放つ、愛の実践的普及小説。

▽花や今宵の (藤谷 治：講談社)

不思議な音で鳴る山「しんの」で亜菜は姿を消した。東京で暮らす元同級生のぼくは、しんのを抱える集落に帰ってくる。今までとは違う人生が始まってしまふかもしれない、と思いながら…。

▽桜風堂ものがたり (村山 早紀：PHP 研究所)

万引き事件がきっかけで、長年勤めた書店を辞めることになった青年。しかしある町で訪れた書店で、彼に思いがけない出会いが…。田舎町の書店の心温まる奇跡を描いた長編小説。

▽ストロベリーライフ (荻原 浩：毎日新聞出版)

農家なんてカッコ悪い。と思っていたはずだった。イチゴ農家を継げと迫る母親。猛反対の妻。志半ばのデザイナーの仕事はどうする？ 恵介36歳、いま、人生の岐路に立つ！

▽罪のあとさき (畑野 智美：双葉社)

ある日、彼は同級生を殺した。時が経ち、わたしは彼と再会した。そして徐々に、気持ちが動いた。罪を犯した人間はどう生きていけばよいのか。気鋭の作家が問いかける、少年犯罪のゆくえ。

▽曲がり木たち (小手鞠 るい：原書房)

見えない、歩けない、居場所がない、コミュニケーションができない…。心の傷や生きづらさを抱えながらも、健気にしなやかに生きる人々の日常に光を当てた連作短篇集。「普通」とは何か、幸せな人生とは何かを、穏やかに問う。

▽明るい夜に出かけて (佐藤 多佳子：新潮社)

今は学生でいたくなかった。コンビニでバイトし、青くない海の街でひとり暮らしを始めた。唯一のアイデンティティは深夜ラジオのリスナーってこと…。

若さと生きることのすべてが詰まった長篇小説。

▽朝が来るまでそばにいる（彩瀬 まる：新潮社）

疲れた女の部屋で料理を作る黒い鳥。高校の校舎に出ると言われている幽霊。母が亡くなってから毎夜現れる白い手…。幻想から再生へと続く連作短編集。

▽ヴァラエティ（奥田 英朗：講談社）

脱サラで会社を興した38歳の社長、渋滞中の車に知らない人を乗せる妻…。著者お気に入りの短編から、唯一のショートショート、敬愛する伊ッセー尾形、山田太一との対談まで、あれこれ贅沢に収録した蔵出し作品集。

▽蜜蜂と遠雷（恩田 陸：幻冬舎）

養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン…。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。

▽オライオン飛行（高樹 のぶ子：講談社）

第二次大戦前夜、日本に墜落したフランス人飛行士と出会った看護婦・久美子。生涯で一度きりの命がけの恋。それは美しい悲恋か、陰謀の罠か？ 史実を基に大胆に描く、時空を超えた恋のミステリー。

▽黒い紙（堂場 瞬一：KADOKAWA）

大手総合商社に届いた、謎の脅迫状。それは30年前に社内で使われていた用紙に印刷されたものだった。誰が何のために？ 危機管理会社に勤める元刑事・長須が真実解明に挑む。警察小説の旗手が放つ、企業謀略ミステリー。

▽水に立つ人（香月 夕花：文藝春秋）

誰にも心を開けない女性小学校教諭とカメラマンの青年。2人は傷つきながらも惹かれ合うが…。第93回オール讀物新人賞受賞作ほか全5編からなる、人の再生をモチーフに紡いだ連作短編集。

▽手のひらの京(みやこ)（綿矢 りさ：新潮社）

なんて小さな都だろう。私はここが好きだけど、いつか旅立つときがくる。京都を舞台に、人生に恋に悩みながらもまっすぐ生きる三姉妹を描く現代版「細雪」。

▽デトロイト美術館の奇跡（原田 マハ：新潮社）

綺羅星のようなコレクションを誇る美術館が、市の財政難から存続の危機にさらされる。市民の暮らしと前時代の遺物、どちらを選ぶべきか…。アメリカで本当に起こった、ささやかで偉大な奇跡の物語。

▽籠の鸚鵡（辻原 登：新潮社）

ヤクザ、ホステス、町役場の出納室長。欲望と殺意の果てに現れるむき出しの人間の姿。80年代半ば、バブル期の和歌山を舞台に、怒涛のスリルと静謐な思索が交錯する傑作長篇。

▽綴られる愛人（井上 荒野：集英社）

作家であり人の妻でもある女。地方に住む男子大学生。二人は立場を偽り、秘

密の文通を始める。熱を帯びる手紙は、彼らを危険すぎる関係へいざない…。
長編恋愛サスペンス。

◎ 歴史・時代小説

▽戦国24時 (木下 昌輝：光文社)

その死まで、24時間。豊臣秀吉、伊達政宗、今川義元、山本勘助、足利義輝、徳川家康。戦国の乱世に生きた男たちの死に至るまでの一日を濃密に描く。

▽駄犬道中おかげ参り (土橋 章宏：小学館)

博徒の辰五郎は、深川の賭場で多額の借金を背負った夜、お伊勢講のくじに当たり伊勢参りへと出発。途中で出会った代参犬の翁丸や訳あり美女・沙夜たちと、家族のふりをする事になり…。

▽芝浜 (山本 一力：小学館)

時代小説の第一人者が、「落語の人情世界」をノベライズ。夫婦の愛情を温かく描く「芝浜」、船場の商家を舞台にした「百年目」など、全5編を収録。

▽生きる故 (矢野 隆：PHP 研究所)

生き延びることに執念を燃やす一人の若者、飢(かつ)。華々しく散りたいと願い大坂城入りした後藤又兵衛。対照的な二人が共に闘うとき。大坂の陣を大胆に描いた歴史長編。

▽魂の沃野 上 (北方 謙三：中央公論新社)

死ぬまでは前を見て生きろ！ 加賀の地に燃え広がる一向一揆の炎。蓮如、富樫政親との奇縁から、闘いに身を投じたある若き侍を描く、血潮たぎる歴史巨篇。

▽魂の沃野 下 (北方 謙三：中央公論新社)

戦場を覆い尽くす念仏が、風谷党の小十郎を、守護の政親を、別々の明日に追い立ててゆく…。加賀一向一揆を生きた男たちの雄叫びがこだまする感動巨篇。

▽地上の星 (村木 嵐：文藝春秋)

日葡辞書を作る男のもとで働いた「おせん」、美しい姫として天草の民に愛された「お京」、天草五人衆の中心人物「麟泉」…。運命に翻弄される彼らは何を「地上の星」として見定めるのか。戦国末期の日本を鮮烈に描く歴史長編。

▽五弁の秋花 (梶 よう子：新潮社)

店に並ぶものは三十八文均一の「みとや」。ある日、お瑛は売り物の簪が一本足りないことに気づく。その意匠の秋の七草から、元吉原の花魁・お花にたどりつくのだが…。「みとや」シリーズ第2弾。

▽まことの華姫 (畠中 恵：KADOKAWA)

江戸両国の見世物小屋では、人形遣い月草が操る姫様人形“まことの華姫”が真実を語るともっぱらの評判に。快刀乱麻のたくみな謎解きで、江戸市井の悲喜こもごもを描き出す。

▽最悪の将軍 (朝井 まかて：集英社)

生類憐れみの令により、犬公方とも呼ばれた五代将軍・徳川綱吉。一方では、江戸幕府の礎となる文治政治を推し進めた名君ともいわれている。その知られ

ざる劇的な生涯を描いた傑作長編。

▽湖底の城 7巻 （宮城谷 昌光：講談社）

全てを失った范蠡は越へ移住し、才覚を現す。国主が没し、新たに句踐が越王となった矢先、呉軍が攻め入ってくる。越は奇襲を重ねて勝利。范蠡は戦いの成果を認められ、句踐の片腕となっていく…。

▽孤篷のひと （葉室 麟：KADOKAWA）

江戸詰めを終え伏見で落ち着いた日々を過ごしはじめた茶人・小堀遠州は、千利休、石田三成、藤堂高虎らとの出会いを振り返り、茶とは何か、ひとが生きるとはどういうことなのかを見つめ直す。

▽おんなの城 （安部 龍太郎：文藝春秋）

結婚が政略であり、嫁入りが人質と同じだった時代。各々の方法で城を守ろうと闘った女たちがいた。戦国の世を熾烈に生きた3人の女性の運命を描く中編集。

▽秋萩の散る （澤田 瞳子：徳間書店）

綺麗事だけで国は動かぬ。日本(ひのもと)の威信と将来を担う人々の姿、奇跡のような瞬間が、奈良の都に満ちる。儚く尊い古代の日々を描いた、人生の機微に触れる歴史小説。

◎ 推理・ミステリー

▽黒面の狐 （三津田 信三：文藝春秋）

戦後まもない北九州の炭鉱(ヤマ)で起きた、不可解な連続怪死事件。現場に現れた黒面の狐は、人なのか、人にあらざるものなのか。屈強な男たちの心を疑いと恐怖が蝕んでいく。真相を知るのはただ、ヤマの神と黒面の狐のみ…？

▽ヒポクラテスの憂鬱 （中山 七里：祥伝社）

埼玉県警のホームページに謎の書き込みを続ける<コレクター(修正者)>。不審な遺体の解剖を促す理由とは…？ 「ヒポクラテスの誓い」に続く、法医学ミステリー・シリーズ第2弾。

▽あずかりやさん2 （大山 淳子：ポプラ社）

東京の下町にある「あずかりや・さとう」を訪れる客たちは、様々な事情を抱えて品物をあずけにくる。どんなものでも1日100円。店主の桐島はなぜこんな奇妙な店を開いたのか。その理由は、桐島の青春時代に隠されていた…。

▽わずかーしずくの血 （連城 三紀彦：文藝春秋）

「自分が出ている」という失踪した妻からの電話でテレビをつけると、白骨化した左脚が発見されたというニュースが流れていた。連続バラバラ殺人の真相は？ 沖縄の悲劇を背景に描くミステリー。

▽ペットショップボーイズ （竹吉 優輔：光文社）

急に暴言を吐き出したインコ、ストーカー疑惑の怪しい客、おまけにキツネが化けて出た!? ホームセンター内のペットショップで起きた小さな不思議を、仲良しバイトたちがゆる～く解決。

▽失踪者 （下村 敦史：講談社）

2016 年、ペルー。山岳カメラマンの真山は、10 年前、極寒の氷雪峰に置き去りにしてしまった親友・樋口を迎えに来た。だが対面した遺体は明らかに歳を取っていた。樋口はあの時生還していたのか？ 山岳ミステリー。

▽月輪先生の犯罪捜査学教室 （岡田 秀文：光文社）

失踪騒ぎ、誘拐事件、幽霊譚、密室殺人…明治の世に起こった 4 つの奇怪な事件に、帝大生と月輪の推理合戦が白熱する！ 名探偵月輪シリーズ、スピンオフ短編集。

▽大癒見警部の事件簿リターンズ （深水 黎一郎：光文社）

「警視庁最悪の警部」大癒見に殺害予告か？ ギリシャ悲劇が、ブリューゲルが、名筆が、名曲が、次々に黒い諧謔の海に呑み込まれる。凝った手際でナンセンスを極めるヤバい笑いの衝撃作。

▽分かれ道ノストラダムス （深緑 野分：双葉社）

ノストラダムスの大予言。1999 年 7 月、世界はもうすぐ滅亡する、らしい。人間の心を支配しようとする闇の存在。立ち向かってゆく 15 歳、その「選択」。鮮烈な青春ミステリー。

▽わすれて、わすれて （清水 杜氏彦：早川書房）

カレンは記した事柄を忘れることができるふしぎな本の持ち主。父親を殺した叔父たちへの復讐を誓ったカレンは、親友で国一番の銃の使い手、リリイを用心棒に誘う。犯人たちを探して、少女たちは荒廃した世界をバイクで駆ける！

▽わたしの隣の王国 （七河 迦南：新潮社）

空手少女、杏那と研修医の優は人気テーマパークでのデート中に、別々の世界に引き裂かれる。魔王からもうひとつの世界を守るため旅立つ杏那。優は現実のパークで密室殺人の謎を解き、杏那を見つけ出そうとするが…。

▽日本核武装 （高嶋 哲夫：幻冬舎）

尖閣諸島を巡って日中の睨み合いが続く中、国内では日本の核武装に向けた詳細な計画書が見つかった。政府は防衛省の真名瀬に秘密裏に全容解明するよう指示するが…。戦慄の予言小説。

▽氷の轍 （桜木 紫乃：小学館）

釧路市の海岸で男性の他殺死体が発見された。北海道警釧路方面本部刑事第一課の大門真由は、被害者の自宅で北原白秋の詩集「白金之獨樂」を発見し…。

▽火災調査官 （福田 和代：東京創元社）

有能な火災調査官の東が向かった目黒区の放火の現場には、犯人の遺留物と思しき、ダ・ヴィンチ「岩窟の聖母」の模写があった。その事件を皮切りに、都内で放火事件が頻発し…。

▽白衣の嘘 （長岡 弘樹：KADOKAWA）

あの先生、嘘をついているかもしれない。主治医と患者、研修医と指導医…そこには悲哀にみちた人間ドラマがある。予想外の謎を駆使して人間の本性を鮮

やかにあぶり出した、傑作ミステリ集。

▽虹を待つ彼女（逸木 裕：KADOKAWA）

2020 年、人工知能の研究者・工藤は、死者を人工知能化するプロジェクトに参加する。試作品のモデルは、6 年前に劇場型自殺事件を起こした美貌のゲームクリエイター。工藤は次第に彼女の人格に共鳴し、惹かれていくが…。

▽遠い唇（北村 薫：KADOKAWA）

コーヒーの香りとともに蘇る、学生時代の思い出とほろ苦い暗号。いまは亡き夫が、俳句と和菓子に隠した想い。同棲中の彼氏の、“いつも通り”ではない行動…。ミステリーの巨人が贈る、極上の“謎解き”全 7 篇を収録。

▽横濱つんでんらいら（橘 沙羅：角川春樹事務所）

明治 15 年の横濱。海産物問屋の四女・すずは、街の人々から慕われつつ、家業の手伝いをしていた。ある日、友だちの喜代から想い人への手紙を頼まれるが、清国人が多く住む南京町でスリに遭い、手紙を奪われてしまい…。

▽黒涙（月村 了衛：朝日新聞出版）

警視庁組織対策部二課の警部補・沢渡は、実は黒社会とつながる警察内部の<黒色分子>だ。対中国防諜作戦に関わることとなった彼の前に、シンシアと名乗る謎の美女が現れ…。

◎ ホラー・怪談

▽陰陽師 玉兎ノ巻（夢枕 獏：文藝春秋）

月の蝕が起こる夜、奇異なる兎が晴明を呼ぶ。二本足で立ち、人の言葉を話す兎が探していたものとは。「嫦娥の瓶」「邪蛇狂ひ」「道満月下に独酌す」など全 9 編を収録。

◎ エッセイ

▽下北沢について（吉本 ばなな：幻冬舎）

毎日の中でちょっとだけ、全部手を開いて、はいはいどうぞ、と言って、相手にゆずってあげることはこれからもできるだろう…。心に効く 19 の物語。下北沢の書店「B&B」発行の同名の小冊子に書き下ろしを加え単行本化。

▽私の「貧乏物語」（岩波書店編集部：岩波書店）

多くの人たちが貧困や孤立にあえぐ日本。いま、希望とは？そして生きていくための支えとは？笑い、怒り、涙、出会い、気づき、覚悟、提言…各界の 36 人による各人各様の「貧乏物語」からそのヒントを探るエッセイ集。

▽穂村弘の、こんなところで。（穂村 弘：KADOKAWA）

輝いている人は、人に見せない“芯”がある。松任谷由実、川上未映子、瑛太…。歌人・穂村弘が贈る、いま最も活躍している 41 人との刺激的なトークセッション。

▽なんでわざわざ中年体育（角田 光代：文藝春秋）

東京マラソン、高尾山トレイルランニング、ボルダリング、棒ノ折山登山…。「運動なんて大嫌い」な人気作家が果敢に挑戦した爆笑と共感の体験エッセイ 23

編。

◎ 手記・ルポタージュ

▽トットちゃんとソウくんの戦争（黒柳 徹子，田原 総一郎：講談社）

太平洋戦争が始まったとき、黒柳徹子=トットちゃんは小学2年生、田原総一郎=ソウくんは小学1年生だった。「戦争を知っている世代」のふたりが「戦争体験」と「戦争責任」のすべてを語る。

◎ 文学全集

▽日本文学全集 29 近現代詩歌（池澤 夏樹：河出書房新社）

池澤夏樹個人編集による日本文学全集。29は、明治から平成までの詩を池澤夏樹、短歌を穂村弘、俳句を小澤實が精選して収録。変革を経ながら多様に展開してきた詩歌の世界を一望する。

▽日本文学全集 30 日本語のために（池澤 夏樹：河出書房新社）

池澤夏樹個人編集による日本文学全集。30は、日本語・漢語・アイヌ語・琉球語といった多種多様な「日本語」のサンプルと論を、古代から現代まで、時代を超えて収録。日本語の多様性を明示する。

こどもの本

◎ 日本の絵本

▽アリのたんけん（栗林 慧：小学館）

アリになって歩いていこう。バッタもトンボもダンゴムシも、アリから見たら、みんな巨大で大迫力！ 内視鏡を改造した、通称“アリの目カメラ”が可能にした、超接写の昆虫写真が楽しめる絵本。

▽ふしぎなカサやさん（みやにし たつや：金の星社）

森の中にあるふしぎなカサやさん。「カサを開いてごらん」とタヌキのおじさんに言われて、ブタくんがカサを開くと、空から降ってきたのは雨じゃなくて…。「ふしぎなおみせやさん」シリーズ、第3弾。

▽おたからパン（真珠 まりこ：ひさかたチャイルド）

「おたからパン」という、おいしいパン屋さんに忍び込んだどろぼう。でも、たからは見つかりません。そこへやってきた店の親方に、「たからがほしいなら、ここで働けばいい」と言われ、店で働くことに…。

◎ 外国の絵本

▽船を見にいく（ルーカ・カインミ絵：きじとら出版）

ぼくはよく、船を見にいく。すると、いろんなひみつが見えてくるんだ…。男の子の想像がひろがる港でのひとりの時間。はたらく人々の力強さ、世界の大きさをを感じる絵本。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時 (日曜・祝日は5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日 (月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始 (12月27日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月5日～11日)・年度末整理 (3月31日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

 団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



里庄町立図書館ニュース
No. 282 2016. 11. 1
岡山県浅口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016